

生涯学習 & スポーツ を 考えるワークショップ

No.1
2025年3月
発行

第1回レポート

安城市では、より良い生涯学習・スポーツの環境を整えるため、令和7年度中に「安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）」を策定する予定です。

この計画を、多くの市民の方々の参加のもとで、学習・研究活動を進めながら意見を述べ合って、取りまとめていくために「安城市生涯学習推進計画（生涯学習・スポーツ）作業部会（ワークショップ）」を開催しています。

ここでは、第1回作業部会（ワークショップ）の様子をお知らせします。

第1回ワークショップの開催

3月1日（土）、へきしんギャラクシープラザ（安城市文化センター）の大会議室にて第1回ワークショップが開催されました。

まず、市職員から計画策定の概要について説明があり、その後、全体ファシリテーターから昨年実施したアンケート調査の結果についての説明がありました。

その後、「アンケート調査の結果をみて分かること・気づいたこと」、「なぜその結果になったのか」というテーマのもと、グループワークを行いました。

グループワークは、生涯学習とスポーツそれぞれ2グループずつの、合計4グループに分かれて行いました。



各グループで異なる3つのテーマにそったアンケートの結果について考察し、意見を共有しました。



各グループのテーマと主な意見

●…ワーク①「アンケート調査の結果をみて分かること・気づいたこと」についての意見

○…ワーク②「なぜその結果になったのか」についての意見

Aグループ（生涯学習）

テーマ1：生涯学習の満足度

テーマ2：生涯学習に取り組む理由・
取り組まない理由

テーマ3：今後取り組みたい生涯学習の
方法

- 30～49歳の満足度が低い傾向がある
- きっかけがつかめないが多い
- 「個人で」がどの年代でも多い
- 職場研修⇒必要に迫られての部分もある
- 健康については自分に及ばないと結局ピンとこない
- 高齢者 個人で健康づくり
⇒それぞれの体力に差がある

Bグループ（生涯学習）

テーマ1：公民館の利用経験・利用目的

テーマ2：生涯学習で身に付けた知識・技能
を生かすために必要なこと

テーマ3：生涯学習を盛んにするために力を
入れるべきこと

- 図書館としての利用が多い
- 同じ分野に興味のある人々との交流の割合が高い
- 64歳以下は講座の内容の充実の割合が高い
- 公民館を活用してもらうために多くの情報提供が必要
- 市民の関心が交流にあるため
- 企画する側が積極的に活動できる仕組みを作る

Cグループ（スポーツ）

テーマ1：運動・スポーツに取り組む理由
・取り組めない理由

テーマ2：運動・スポーツを始めたきっかけ

テーマ3：運動・スポーツに対する考え方

- 時間の余裕がある人が運動する
- 医師に勧められたからが意外に多い。
人に勧められるも多いが
- スポーツをやる意思がある人が多い
- 好きなスポーツがみつからない
- スポーツをすると楽しいと思う仕掛けがないように思う
- きっかけがない

Dグループ（スポーツ）

テーマ1：市のスポーツ施設を利用したことが
ない理由

テーマ2：スポーツ推進のために力を入れる
べきこと

テーマ3：子どものスポーツ環境に対して
力を入れるべきこと

- 全世代中学校区「利用方法知らない」
- 高齢者のスポーツ活動の推進が多い
- 指導者の質の向上が多い
- 広報に利用方法が無い
- 高齢者は健康に気づかっているから
- 各スポーツに応じた指導者が不足しているから